

# きぼう

明石市立大久保北中学校 第2学年  
学年通信 第67号(167)  
令和元年11月22日(金)

今日の失敗は明日への成功。課題として解決にがんばろう。

学校ホームページ URL : [http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr\\_okbn/](http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/)

<3年生への**助走期間**に入ります…2年生、これからは…>

## 我々は何を目指しているのか？

～ 我々の目指す方向とは…**来年を見据えて今**… ～

活気があって、楽しくて、それでいてはじめのついたクラス・学年集団、その方向に少しずつでも進んでいるでしょうか？ 今年の中生活2年目でもあり、特に『**自治力**』ということ、これまでにも何度か取り上げてきたのを覚えているでしょうか。自分たちで考え、気づき、そして実行する。一人ひとりがこれを意識し、『**自治力**』をさらに高めていきましょう。毎日の清掃や委員会活動や係活動、日直活動、授業、部活動などの各場面を見てどうでしょう。目に見えて活動をやっている人も少しずつ増えてきたかな、と思う反面、まだどうすればよいのかをつかめず、注意を受けたり、周囲に迷惑をかけている人もいるように思います。授業ではできるだけ発表しようとか、委員会や係では、今こんなことが必要だなとかを考えて、実行してみてください。これまでの自分よりさらに力が発揮できて伸びるはずです。少しずつでも、それを継続することにより、大きな力となるのです。『**自治力**』アップを目指して、さあ、がんばろう！

## 目標・決意は本物か？

教室には、学年目標をはじめ、学級目標、各自の目標や決意が掲示されていますね。2年生も8ヶ月が過ぎようとしていますが、達成度はどうでしょうか。単なる飾りになっては成長につながりませんね。2学期が終わる頃には達成できることを願っています。**有言実行**ですよ。

目標を達成するためには、「何をどうするか」がカギです。何を力点にして生活していくかです。何といってもまずは、**自分からやろうという積極的な気持ちが必要**です。

## 次期生徒会を背負って立つ!!

二大行事の文化祭が終わり、現生徒会の任期も残り少なくなってきました。今度は2年生が次期生徒会を担当します。生徒会選挙に向けての取り組みも行われてきました。すでに公示もなされ、立候補の受付もありました。2年間、生徒会の活動を見てきて、どんなことをするのか、ある程度わかってきたと思います。大久保北中34回生は目に見えて良くなってきています。生徒会の人達も、「学校をもっと良くしていこう。

もっと上をめざしていこう」と、日常の活動や行事に頑張ってきました。君たち34回生も、この意志を受け継いでいかなければなりません。これからの取り組みに積極的に、真剣に考えて、次期生徒会をつくっていきましょう。学年をあげて、選挙運動を盛り上げましょう。現生徒会のいいところを継承しながらも、さらに新しい息吹を吹き込んでいける、活発な生徒会を、みんなの力で築いていきましょう。そのためには、他人事のように無関心ではいけません。「生徒の、生徒による、生徒のための生徒会」です。一人一人が生徒会を支えるという意識をしっかりと持ちましょう。

## 立候補出そう！

受付が終わり、会長、書記、各専門委員長に立候補してがんばろうと意欲を示してくれている人が出そろいました。選挙には各クラスから立候補者が出ています。生徒会選挙に立候補したみなさんは生徒会ががんばろうと強い意志を持っています。生徒会役員としてやる以上は、学校のため、全校生徒のために労力を惜みず、意欲と奉仕の精神があり、全校生徒の模範となる生活ができる（すでにできている）ことが欠かせないでしょう。これからの取り組みの中で、立候補者をみんなで応援し、新生徒会づくりに学年を挙げて盛り上げていきましょう。立候補者をしっかり応援することも学年の一員として大切な役割なのです。



## 成長するため挑戦は必要

18歳 大学生

挑戦は人を成長させるために必要な物です。人生でたくさんの方に挑戦してきました。部活動でやってきた野球では体力や技術を高めるために工夫をこらした練習をしました。厳しい試合でも、常に新しいことに挑み続けました。野球を通じて挑戦してきたことによって、何事にも負けずに、立ち向かう勇氣、精神を身に付けることができました。もう1つの大きな挑戦だったのは受験勉強でした。志望する学校に合格するために、何ヶ月も前から同じ学校を志望する人との勝負に勝とうと必死に勉強しました。勉強はやればやるだけ身に付きます。しかし、思っているほど楽ではなく、つらく、苦しいものです。合格するかどうかわからない不安に押しつぶされそうになります。不安を抱えながらも頑張り続けた結果、学力はもちろん、強い忍耐力が付きました。

〔神戸新聞 若者BOXより〕

**未来の自分をつくるのは「今」の生活の積み重ね**なのです。君たちはこれから挑戦を続けて成長していきます。34回生のみんなは4年後、どうしているのでしょうか。「こうありたい」という目標をしっかりと持って、**今の中学校生活を大切に**過ごしましょう。